

## 見事に5連覇達成 ～第35回玉名駅伝大会～

1月16日(日)和水町体育館をスタート・ゴールに『第35回玉名駅伝大会』が開催され、玉名郡4町と玉名市から6チームの計10チームが全10区間41.5kmのコースで健脚を競い合いました。

和水町チームは、3区でトップになるとその後は2位との差を大きく広げて優勝し、見事5連覇を果たしました。

沿道からのたくさんの声援のおかげで、選手たちが自分の力を十分に発揮できた結果だと思います。応援をいただいた皆さん、本当にありがとうございました。

なお、成績は右のとおりです。

成績	
優勝	和水町
準優勝	玉東町
三位	玉名市玉名中

最優秀選手賞  
和水町 高木彩加

### 和水町出場選手

区間	選手	監督
10区	◎池田達哉(立石)	杉本章一(萩原)
9区	◎池田達哉(立石)	荒木拓馬(上岩)
8区	◎武田侑馬(北原)	豊後拓也(大屋)
7区	◎霧 邦広(和仁)	高木彩加(東吉地)
6区	◎丸橋茉優(中十町)	◎竹下和弥(西口)
5区	◎池田貴則(立石)	◎高木彩加(東吉地)
4区	◎田中 蓮(岩尻)	
3区	◎田中 蓮(岩尻)	
2区	◎高木彩加(東吉地)	
1区	◎高木彩加(東吉地)	

※◎区間賞



テープを切る池田達哉選手



選手・スタッフの皆さん

## 町の農業・林業を支えています ～平成22年度農林水産業功労者表彰～



蒲島知事から表彰される吉永義弘さん

2月1日(火)熊本県庁知事応接室で農林水産功労者表彰式が行われ、福原宗茂さん(和仁)が農業部門で、吉永義弘さん(中和仁)が林業・林産業部門でそれぞれ受賞されました。

福原さんは和水町土地改良区の理事(現在は理事長)、また玉名農業協同組合の理事や監事を歴任され、昭和62年から平成19年までの県営ほ場整備事業の事業推進に携わり、三加和地域の主要農地の生産性向上、農地集積に尽力され、農業者と行政の架け橋となって地域農業の発展に貢献してこられました。

吉永さんは高品質たけのこ生産に熱心に取り組まれ、作業道の開設、モノレールの設置などによる省力化にも努められ、地域のたけのこ生産の先駆的役割を果たしてこられました。

また、玉名農業協同組合北部集荷センターたけのこ部会長として、県下有数のたけのこ産地としての地位を築かれ、部会員の技術指導や後継者の育成にも努めてこられました。

長年に渡る地域農業、林産業振興への貢献が認められ、今回の表彰となりました。これからもますますのご活躍を願っています。おめでとうございます。



表彰状を手にした福原宗茂さん

## 町のスポーツ振興に励んでいます ～九州地区体育指導委員功労者表彰～

1月29日(土)沖縄県那覇市で九州地区体育指導委員研究大会が開催され、高巢久美子さん(上久井原)が九州地区体育指導委員功労者表彰を受賞されました。

高巢さんは、町の体育指導委員を平成8年4月に任命され、今年で15年目を迎えられます。日頃の地域のスポーツ振興への貢献が認められて今回の表彰となりました。

これからもますますのご活躍を願っています。おめでとうございます。



表彰される高巢久美子さん

## 町の宝を保護しよう ～文化財防火訓練～

1月29日(土)肥後民家村で防火訓練が行われました。これは、昭和24年1月26日の法隆寺金堂の壁画が火災により消失したことをきっかけに始められた文化財防火デーの一環として行ったものです。

当日は、玉名消防署和水菊水分署の隊員や消防団幹部と第1分団の団員、肥後民家村管理人や工房の森の人たちなど約70人が参加しました。

訓練は、旧境家住宅(国指定重要文化財)から火災が発生した想定で、消防署への通報報告から来館者の避難誘導訓練、小型ポンプによる消火訓練などが実施されました。また、消火器による初期消火訓練や、肥後民家村の警報・放送機器の操作説明も併せて行われました。

地域の皆様にも町の宝としての文化財に関心を持っていただき、文化財保護にご協力をお願いします。



消火訓練の様子

## 税込100%を目ざして ～南関町・和水町合同公売会を開催～

1月30日(日)南関町役場で、町税滞納者に対する差押え物件の公売会が南関町・和水町合同で開催されました。

和水町では、平成22年10月から玉名管内の3町と税務職員の派遣協定を締結し、町税滞納者に対する捜索・差押えを強化しています。差押え物件は、公売会を通じて金銭に換価し、滞納税に充てることとなります。

当日は電化製品や生活用品、玩具など、両町合わせて141点を出品し、町内外から60人を超える人が来場されました。公売は入札形式で行い、品物毎に最高価申込者を落札者とし、今回の公売会では、出点した物件の全てが落札され、納入された金銭を滞納者の税に充当しました。

また、1月12日(水)には玉名地域振興局において、県・市町合同公売会が開催されました。当町も差押え物件を42点出品し、そのほとんどが落札されました。

和水町では、今後も税の公平性を保つため、差押えなどの徴収事務を強化し、公売会の開催などを通じて税込100%に努めてまいります。



公売会場の様子

## 自動販売機に募金システム ～社会福祉協議会へ寄付～

1月26日(水)、エイティー九州株式会社(南関町下坂下)から和水町社会福祉協議会へ金一封の寄付がありました。

エイティー九州株式会社は、自動車部品などの鋳造から加工まで一貫生産を行っている企業です。社内に募金機能付き自動販売機を設置しており、そこで集まったお金を寄付していただいています。

黒田社長は「このシステムを活用した寄付も今年で3年目となりましたが、これからもできる限り寄付を続けていきたいです」と話をしてくださいました。



募金投入口



黒田社長から寄付